

あの子は誰？

かな

私は、夏休みに家族で温泉旅行にいきました。旅館でおいしいごはんを食べて、温泉に入りました。露天風呂に入ろうとすると、私と同じくらいの子が一人が入っており、周りには母親の姿がありませんでした。

「誰と来たの？」

しかし、女の子は答えてくれませんでした。

私は

「おかしいな。お父さんと来たのかな」

と思い、温泉から出てお父さんに聞いてみました。

「お父さん、お父さん以外で誰かいた？」

お父さんは、

「誰もいなかったよ」

と、言いました。

「あの子は、一人で入っていたのかな。」
と不思議に思いました。

私は、その子の事をすっかり忘れて、家族で楽しい時間を過ごしました。

「もう一回温泉に入って寝ようか。」

と、お母さんに言われたので温泉に向かいました。

扉を開けると、またあの女の子がいました。

私はびっくりし、また怖くなりました。

すると、体が勝手に女の子のそばに吸い寄せられるように近づいていき、女の子の目の前で止まりました。しゃべろうとしても声が出ません。

女の子は、うつむいていた顔をゆっくりあげて

「ねえ、一緒に遊ぼう」

と、私の手をつかみました。

「助けて！」

と心の中で叫ぶと、一緒に来ていたお母さんが、

「かな！」

と私の手をつかんで助けられました。

「よかった。」

と思い、私はそのまま気を失いました。目を覚ました時には、病院のベッドの上でした。

後から聞いた話ですが、あの温泉で女の子がおぼれて亡くなっていたそうです。

今思えば一人で寂しかったのかなと思いました。